市議会議案資料

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業

令和４年度駒ヶ根市一般会計補正（第３号）予算関連

事業概要説明資料

令和４年６月

令和４年度　駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業　一覧

【総事業費】　196,427千円　（うち補正予算第３号規模　13,450千円）

【財　　源】　国庫支出金　（生活困窮者自立支援金、地方創生臨時交付金）

● 市民の生活維持及び下支えのための対策

No. 15　生活困窮者自立支援金支給事業　3,150千円

● 事業者の事業継続及び雇用維持のための対策

No. 16　ふるさとの家施設改修事業　10,300千円

新型コロナウイルス感染症
生活困窮者自立支援金支給事業

事業費：３，１５０千円

目　的

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に伴い、緊急小口資金等の特例貸付の申請期限を延長してきた一方、貸付限度額に達するなどの事情で特例貸付を利用できない困窮世帯が存在する。こうした世帯に対する支援策として自立支援金を支給する。

事業の概要・内容

支給額（月額）：　単身世帯６万円　　２人世帯８万円　　３人以上世帯１０万円

支給期間：　３か月+再支給３か月（申請受付は６月末まで）

積　　算：　単身世帯８世帯　　60千円×３月×８世帯＝1,440千円

２人世帯４世帯　　80千円×３月×４世帯＝960千円

３人以上世帯２世帯 100千円×３月×２世帯＝600千円　　支援金計　3,000千円

事 務 費：　150千円

対象者

緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯で、以下の要件を満たす者

◎収　入：①市民税均等割非課税額の1/12　＋　②住宅扶助基準額　以下

◎資　産：預貯金が①の６倍以下（ただし100万円以下）

◎求職等：ハローワークでの相談や応募・面接等

実施期間

令和３年７月～令和４年９月

担当部署

民生部　福祉課　内線312

駒ヶ根ふるさとの家施設改修事業

事業費：１０，３００千円

目　的

懐かしい昭和の雰囲気の外観はそのままに、ウィズコロナやアフターコロナを見据え、様々な世代の皆さんが、研修会や体験、リモートワークなどで利用し、フリースペースとして一般に貸出ができるよう体験室のリノベーションを行う。

事業の概要・内容

駒ヶ根ふるさとの家
　体験室　改修工事　７，６００千円
　　照明器具交換、プロジェクター・スクリーン設置、
　　遮光ロールカーテン設置、カウンター改修　等
　体験室　備品購入　２，７００千円
　　テーブル、チェア等家具購入　１式

対象者

施設利用者及び市民

実施時期

令和４年７月～12月

担当部署

産業部　農林課　内線413

令和４年度　駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業　経過

区分	No.	種別※	主な事業及び内容	事業費
当初予算（R4.3.18）	1	D	市議会タブレット端末及びペーパーレス会議システム導入	7,534千円
	2	A	地区避難施設Wi-Fi整備	960千円
	3	A	中沢支所・東伊那支所空調設備設置工事	2,600千円
	4	D	こまタク予約配車システム実証事業	4,728千円
	5	D	環境配慮型モビリティ実証事業（山麓周遊システム実証事業）	3,834千円
	6	B	農業経営者「収入保険」加入支援事業	2,500千円
	7	A	農村環境改善センター空調設備設置工事	1,750千円
	8	A	シルクミュージアム空調設備改修工事	22,660千円
	9	B	中央アルプス魅力体感事業	3,000千円
	10	A	文化センター空調設備設置・更新工事	14,630千円
	11	A	文化センタートイレ改修工事	13,431千円
補正予算第１号（R4.3.18）	12	B	稲作農家経営支援事業	21,350千円
	13	B	畜産農家経営支援事業	1,500千円
	14	B	中小事業者応援金	82,500千円 （財源：国庫支出金32,250千円、県支出金50,250千円）

※「種別」の凡例

A 市民の生活維持及び下支えのための対策　B 事業者の事業継続及び雇用維持のための対策　C 地域経済活性化及び需要喚起　D 新しい生活様式のための対策

令和４年度　駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業　経過

区分	No.	種別※	主な事業及び内容	事業費
補正予算第３号（R4.6.6）	15	A	生活困窮者自立支援金支給事業	3,150千円（財源：生活困窮者自立支援金）
	16	D	ふるさとの家施設改修事業	10,300千円

※「種別」の凡例

A 市民の生活維持及び下支えのための対策　B 事業者の事業継続及び雇用維持のための対策　C 地域経済活性化及び需要喚起　D 新しい生活様式のための対策